教員全( <u>質問番</u>	体 評価アンケート 号 質問要旨	2019年度末 202002	肯定的 回答比率	2020年度末 202102	肯定的 回答比率
×	回収枚数	52		65	
[1] S	SH事業は、生徒にプラス	になると思います	か。	40.0% (00.5)	00.0%
	り 大いになっている。 1 なっている。	55.8%(29名)	98.1%	49.2%(32名)	93.8%
	2 どちらともいえない。	<u>42.3%(22名)</u> 1 0% <i>(</i> 1夕)		44.0% (ZY石) 6.2% (4夕)	
3	3 あまりなっていない。	0.0% (0名)		0.0% (0名)	
	4 なっていない。	0.0% (0名)		0.0% (0名)	
[2] SS	SH事業は, 本校の特色(	乍りにプラスになる	と思いますが	<u>ن</u> ۱۰°	
(	<ul><li>大いになっている。</li><li>なっている。</li></ul>	63.3%(31名)	98.0%	56.5%(35名)	95.2%
1	1 なっている。	34.7%(17名)		38.7%(24名)	
_ 2	2 どちらともいえない。	2.0% (1名)		3.2% (2名)	
	3 あまりなっていない。	0.0% (0名)		0.0% (0名)	
[3] 66	4 なっていない。 SH事業で,生徒の「問題 <mark>を</mark>	- 0.0% (0石 <i>)</i> に発目するカロがき	まぱできると	1.0% (1石)	
(3) 33	の 大いに可能。	<u>「元兄りる刀」から</u> 45 1%(23名)	98.0%	<u> </u>	93.8%
	<u>の 八の に 引                                </u>	52.9%(27名)	00.070	50.8%(33名)	00.070
	2 どちらともいえない。	2.0% (1名)		6.2% (4名)	
-3	3 やや難しい。 4 できないだろう。	0.0% (0名)		0.0% (0名)	
[4] SS	SH事業で、生徒の「未知の	の問題にチャレンジ	ブする力」が	育成できると思い	ますか。
_(	O 大いに可能。 1 可能。	50.0%(25名)	96.0%	47.6%(30名)	90.5%
I —	1 可能。 。 じょう bまいきかい	46.0%(23名)		42.9%(27名)	
	2 どちらともいえない。	4.0% (2名)		9.5% (6名)	
-	3 やや難しい。 4 できないだろう。	0.0% (0名)		0.0% (0名)	
[5] \$8	+ Ceないたろう。 SH事業で、生徒の「知識を	を統合して活用する	ろカ」が斉成	できると思います	<i>⁻</i> ∕ı\.
	の 大いに可能。				
1	1 可能。	48.0%(24名)		47.5%(29名)	
- 2	2 どちらともいえない。	4.0% (2名)		9.8% (6名)	
3	2 どちらともいえない。 3 やや難しい。 4 できないだろう。	0.0% (0名)		0.0% (0名)	
	4 できないだろう。	0.0% (0名)		0.0% (0名)	
	H事業で、生徒の「問題を				
	O 大いに可能。 1 可能。	50.0%(25名)	98.0%	43.5% (27名)	91.9%
	可能。   じょこしもいう <i>も</i> い	48.0%(24名)		48.4% (30名)	
	2 どちらともいえない。 3 やや難しい。	2.0% (1名)		8.1% (3名)	
	3 でも乗じい。 4 できないだろう。	0.0% (0名)		0.0% (0名)	
	H事業で、生徒の「交流で				
	0 大いに可能。	44.0%(22名)	94.0%	45.2%(28名)	91.9%
	O 大いに可能。 1 可能。	50.0%(25名)		46.8%(29名)	
_ 2	2 どちらともいえない。	6.0% (3名)		6.5% (4名)	
	3 やや難しい。	0.0% (0名)		1.6% (1名)	
	4 できないだろう。 SH事業で,生徒の「発表す			0.0% (0名)	
	) 大いに可能。				93.5%
	7 八0 小0 可能。 1 可能。	30.0%(15名)	30.070	37.1%(23名)	30.070
	・	4.0% (2名)			
3	3 やや難しい。	0.0% (0名)			
4	4 できないだろう。	0.0% (0名)		0.0% (0名)	
	SH事業で、生徒の「質問す				
	ひ 大いに可能。	40.0%(20名)	92.0%	38.7%(24名)	85.5%
	1 可能。	52.0%(26名)		46.8%(29名)	
-	2 どちらともいえない。	8.0% (4名)		14.5% (9名)	
	3 やや難しい。 4 できないだろう。	0.0% (0石)		0.0% (0名) 0.0% (0名)	
	+ Cakincol。 SH事業で、生徒の「議論		きると思いま		
	の 大いに可能。				87.1%
1	1 可能。	52.0%(26名)		54.8%(34名)	
- 2	2 どちらともいえない。	6.0% (3名)		12.9% (8名)	
3	3 やや難しい。 4 できないだろう。	0.0% (0名)			
	SH事業は、教員の指導				00.000
	O 大いになっている。	23.1%(12名)	80.8%		80.0%
-	1 なっている。 2 どちらともいえない。	37.7%(30名)		60.0%(39名)	
	2 <u>とららともいえない。</u> 3 あまりなっていない。	17.3% (9名)		18.5%(12名) 1.5%(1名)	
	3 めまりなっていない。 4 なっていない。			0.0% (0名)	
	SH事業は、学校運営の		なると思いま		
	0 大いになっている。	38.8%(19名)	84.9%	36.1%(22名)	85.3%
1	1 なっている。	46.2%(24名)		49.2%(32名)	
2	2 どちらともいえない。	11.5% (6名)		9.2% (6名)	
3	3 あまりなっていない。	0.0% (0名)		1.5% (1名)	
	4 なっていない。				
	SSH事業に関する活動(技				70.00
	0 活動を実施・担当した 1 活動に参加・見学した				/6.9%
-	<u>1 活動に参加・見学した</u> 2 関わっていない。	。 4U.4%(21名) 15.4%(0夕)		38.5%(25名) 23.1%(15名)	
	4 因れてしいない。	IJ.470 (0 <b>台</b> )		20.170 (10 <b>台</b> )	